

1. 次の温度を, 正の符号, 負の符号を使って表しなさい。

- (1) 0℃より4℃低い温度 (2) 0℃より2℃高い温度

2. 次の数を, 正の符号, 負の符号を使って表しなさい。

- (1) 0より8大きい数 (2) 0より3小さい数

- (3) 0より $\frac{1}{3}$ 大きい数 (4) 0より2.5小さい数

3. 次の数量を, 正の符号, 負の符号を使って表しなさい。

- (1) 「100円の収入」を+100円と表すとき「300円の支出」

- (2) 「1時間前」を-1時間と表すとき「3時間後」

- (3) 「北へ4km移動すること」を+4kmと表すとき「南へ6km移動すること」

4. 北へ2m移動することを+2m, 南へ5m移動することを-5mと表すとき, 次の数量がどのような移動を表しているか答えなさい。

- (1) +8m (2) -3m

5. []内のことばを使って, 次の数量を表しなさい。

- (1) 5大きい [小さい] (2) 7kg軽い [重い]

- (3) 2℃上がる [下がる]

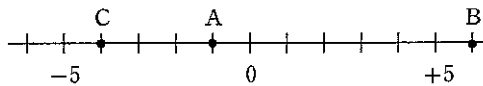
6. 次の表は, 3つの都市の気温が, 東京と比べて何℃高いかを表したものです。

都市	札幌	京都	那覇
気温(℃)	17	25	28
東京との差(℃)		+2	

- (1) 東京の気温を答えなさい。

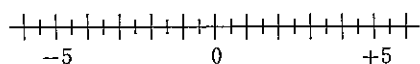
- (2) 表を完成させなさい。

7. 下の数直線で, 点A, B, Cの表す数をいいなさい。



8. 下の数直線上に, 次の数を表す点をかき入れなさい。

- (1) -3 (2) $+\frac{5}{2}$ (3) -4.5



9. 次の各組の数の大小を, 不等号を使って表しなさい。

- (1) +2, -3 (2) -7, -2

- (3) $+\frac{5}{8}, -\frac{7}{8}$ (4) -1, -0.01

- (5) -3, -7, +5 (6) $-\frac{2}{3}, +0.1, -\frac{3}{2}$

10. 次の2つの数のうち, 大きい方の数をいいなさい。また, 絶対値が大きい方の数をいいなさい。

- (1) +6, -3 (2) $-\frac{1}{2}, -\frac{3}{2}$

11. 次の計算をしなさい。

- (1) $(+2)+(+7)$ (2) $(-9)+(-4)$

- (3) $(-3)+(+6)$ (4) $(+8)+(-11)$

- (5) $(-1)+(-1)$ (6) $(+5)+(-5)$

- (7) $(+7)+0$ (8) $0+(-2)$

- (9) $(+25)+(-38)$ (10) $(-44)+(-16)$

12. 次の計算をしなさい。

- (1) $(+0.9)+(+2.3)$ (2) $(-1.4)+(+0.6)$

- (3) $(+\frac{3}{5})+(-\frac{1}{5})$ (4) $(-\frac{3}{4})+(-\frac{2}{3})$

13. くふうして, 次の計算をしなさい。

- (1) $(-28)+(-44)+(-16)+(-22)$

- (2) $(-49)+(+13)+(-51)+(+37)$